

第2期総合戦略に係る基本目標・KPIの達成状況一覧

■ 基本目標

No.	指標名	単位	基準値		実績値		目標値(R6)	目標進捗率	評価	評価理由
			a		b		c	(b-a)/(c-a)		
1	若者・女性の雇用の場を創出(累計)	人	—	—	R3年度	1,664	8,000人	20.8%	★★	コロナ禍に伴う移動制限等により、企業の経済活動が抑制され、進捗が伸び悩んだ。
2	転出者数と転入者数の均衡	人	R元年	▲4,430	R3年	▲3,295	転出超過を半減	—	★★★★	コロナの影響により東京圏などへの転出者が大幅に減少。
3	合計特殊出生率の向上	人	H30年	1.54	R2年	1.48	1.7	-37.5%	★	未婚化の進行や経済的理由などに加え、コロナによる妊娠控え等も影響。
4	元気生活圏づくり地域数	地域	H30年度	48	R3年度	70	70	100.0%	★★★★★	目標を達成した。

■ 重要業績評価指標 (KPI)

KPIの達成状況 [全131指標] (合計)	★5 17	★4 43	★3 27	★2 18	★1 23	未公表 3	計画以上(★3以上)の進捗の割合(%) 68 %
----------------------------------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	---

No.	指標名	単位	基準値		実績値		目標値(R6)	目標進捗率	評価	評価理由
			a		b		c	(b-a)/(c-a)		
政策の基本目標 I		産業振興による雇用の創出								
施策の柱 1		雇用を生み出す産業力の強化								
1	企業誘致件数(累計)	件	H30年	28	R3年	48	125	20.6%	★★★★	ほぼ計画どおり進捗している。
2	石炭共同輸送の実施回数(累計)	回	H30年度	11	R3年度	18	60	14.3%	★★★★	ほぼ計画どおり進捗している。
3	国道・県道の整備完了延長(累計)	km	—	—	R3年度	17.6	50	35.2%	★★★★	ほぼ計画どおり進捗している。
4	緩和する主要渋滞箇所数(累計)	箇所	—	—	R3年度	3	5	60.0%	★★★★★	計画を上回る進捗となっている。
5	医療・ヘルスケア、環境・エネルギー、水素、バイオ関連分野の事業化件数(累計)	件	H30年度	85	R3年度	123	110	152.0%	★★★★★	目標を達成した。

No.	指標名	単位	基準値		実績値		目標値(R6)	目標進捗率	評価	評価理由
			a		b		c	(b-a)/(c-a)		
6	水素ステーションの設置数 (累計)	箇所	H30 年度	1	R3年 度	1	8	0.0%	★	水素ステーションの自立化に向けて、燃料電池車の普及が限定的であることや整備等のコストが依然と高いことから、進捗が遅れている。
7	航空機・宇宙機器産業での受注獲得金額(累計)	万円	H30 年度	3,200	R3年 度	30,200	195,000	14.1%	★★★	コロナ拡大に伴う航空機需要の低迷等により、進捗が遅れが生じている。
8	山口県航空宇宙クラスターの展示会等における新規商談件数(年間)	件	H30 年度	10	R3年 度	21	37	40.7%	★★★★	ほぼ計画どおり進捗している。
9	衛星データ解析技術研究会 会員数	社・ 団体	H30 年度	49	R3年 度	70	85	58.3%	★★★★★	計画を上回る進捗となっている。
10	中小企業のIoT導入率	%	H30 年度	10.1	R3年 度	19.3	26.0	57.9%	★★★★★	計画を上回る進捗となっている。
11	先導的プロジェクトによるIoT等導入件数 (累計)	件	H30 年度	0	R3年 度	12	25	48.0%	★★★★	ほぼ計画どおり進捗している。
施策の柱 2		地域の雇用を支える中堅・中小企業の応援								
12	地域経済牽引事業計画等の創出件数 (5年間の累計)	件	H30 年度	37	R3年 度	28	75	37.3%	★★★★	ほぼ計画どおり進捗している。
13	経営革新計画目標達成件数 (累計)	件	H30 年度	283	R3年 度	371	425	62.0%	★★★★★	計画を上回る進捗となっている。
14	関係機関の支援による事業 承継計画策定等数(累計)	件	H30 年度	30	R3年 度	362	150	276.7%	★★★★★★	目標を達成した。
15	関係支援機関の支援による 創業数(累計)	件	H30 年度	239	R3年 度	862	1,100	72.4%	★★★★★	計画を上回る進捗となっている。
16	関係支援機関の支援による 女性の創業数(累計)	件	H30 年度	86	R3年 度	326	340	94.5%	★★★★★	計画を上回る進捗となっている。
再	県外からの移住創業件数 (累計)	件	H30 年度	2	R3年 度	22	50	41.7%	★★★ (再掲)	ほぼ計画どおり進捗している。
17	外国人材雇用アドバイザー 相談件数(年間)	件	—	—	R3年 度	27	85	31.8%	★★★★	ほぼ計画どおり進捗している。

No.	指標名	単位	基準値		実績値		目標値(R6)	目標進捗率	評価	評価理由
			a		b		c	(b-a)/(c-a)		
18	建設産業の技術者・技能者の若年者比率	%	H30年度	10.6	R3年度	11.6	12.0	71.4%	★★★★★	計画を上回る進捗となっている。
再	就職決定者数(山口しごとセンター登録者)(年間)	人	H30年度	4,257	R3年度	3,716	5,350	-49.5%	★ (再掲)	コロナ禍に伴う移動制限等により、若者等の就職活動が抑制され、進捗が伸び悩んだ。
再	高校生等の県内就職割合	%	H30年度	81.1	R元年度	82.2	85%以上	—	★★★★ (再掲)	県外の大手企業の求人数が一定数確保されていることや、国家公務員を希望する生徒が一定数いることから、県内就職比率が高止まりしている。
再	大学生等の県内就職割合(山口しごとセンター登録者)	%	H30年度	48.3	R3年度	55.8	57%超	86.2%	★★★★★ (再掲)	計画を上回る進捗となっている。
施策の柱 3		地域の新たな担い手の受け皿となる元気な農林水産業の育成								
19	中核経営体数	経営体	H30年度	557	R3年度	630	677	60.8%	★★★★★	計画を上回る進捗となっている。
20	農業における外部人材活用人数(累計)	人日	—	—	R3年度	7,652	8,800	87.0%	★★★★★	計画を上回る進捗となっている。
21	農林漁業新規就業者数(累計)	人	H30年度	—	R3年度	401	1,100	36.5%	★★★★	ほぼ計画どおり進捗している。
22	経営体において経営参画した女性数	人	H30年度	250	R3年度	340	285	257.1%	★★★★★★	目標を達成した。
23	酒米生産量(年間)	t	H30年度	658	R3年度	517	750	-153.3%	★	コロナの影響により、日本酒の需要が減少したことに伴い、酒米の需要が減少したため計画を下回った。
24	県産木材供給量(年間)	万m ³	H30年度	28.9	R3年度	30.1	31.0	57.1%	★★★★★	計画を上回る進捗となっている。
25	基幹漁業の新興件数	件	H30年度	0	R3年度	1	3	33.3%	★★★★	目標達成に向け計画どおり試験研究を実施している。(計画R3:1件、R4:1件、R5:1件)
26	JGAP認証件数	件	H30年度	21	R3年度	40	38	111.8%	★★★★★★	目標を達成した。

No.	指標名	単位	基準値		実績値		目標値(R6)	目標進捗率	評価	評価理由
			a		b		c	(b-a)/(c-a)		
27	農業中核経営体の園芸品目の作付面積	ha	H30年度	211	R3年度	189	231	-110.0%	★	コロナ影響より、業務需要が減少したことに伴い、計画を下回った。
28	生産性向上に資する研究成果件数(累計)	件	H30年度	—	R3年度	5	10	50.0%	★★★★★	計画を上回る進捗となっている。
29	開発した技術の導入による収益向上額	億円	—	—	R3年度	-	6.5	—	—	R4年度中に公表予定。
30	開発した技術を導入する経営体数	経営体	—	—	R3年度	301	300	100.3%	★★★★★	目標を達成した。
31	鳥獣による農林業被害額(年間)	億円	H30年度	4.8	R3年度	3.9	3	50.0%	★★★★★	計画を上回る進捗となっている。
施策の柱 4		幅広い産業・地域を活性化させる観光の振興								
32	観光客数(年間)	万人	H30年	3,414	R3年	2,260 (2,125)	3,400	—	★	コロナの影響により計画を大幅に下回っている。なお、前年から50万人近く増加しており、コロナ禍からの回復基調がみられる。 ※R元年より萩市の集計方法が変更されたことから、実績値は前年数値に伸び率を乗じた値(括弧内)を用いることとし、進捗率や進捗状況は「括弧内の値」で判断。
33	延べ宿泊者数(年間)	万人	H30年	435	R3年	330	550	-91.3%	★	コロナの影響により計画を大幅に下回っている。なお、前年から20万人近く増加しており、コロナ禍からの回復基調がみられる。
34	外国人延べ宿泊者数(年間)	万人	H30年	12.3	R3年	2.0	20	-133.8%	★	コロナに伴う渡航制限の影響により、計画を大幅に下回っている。
35	クルーズ船寄港回数(累計)	回	H30年	77	R3年	5	400	1.3%	★★	コロナの影響による運航休止により計画を下回っている。

No.	指標名	単位	基準値		実績値		目標値(R6)	目標進捗率	評価	評価理由
			a		b		c	(b-a)/(c-a)		
施策の柱 5		国内外の新たな市場獲得の促進								
36	地域商社取扱商品の販売店数	店	H30年度	60	R3年度	343	200	202.1%	★★★★★	目標を達成した。
37	ぶちうま産直市場の発注件数(年間)	件	H30年度	1,158	R3年度	395	1,900	-102.8%	★	コロナの影響により、飲食店等からの発注が減少したため計画を下回った。
38	中小企業の海外展開成約件数(累計)	件	H30年度	5	R3年度	56	25	255.0%	★★★★★	目標を達成した。
39	農林水産物等の輸出商品数	商品	H30年度	127	R3年度	253	200	172.6%	★★★★★	目標を達成した。
政策の基本目標 II		次代を担う人材の育成と定着・還流・移住の推進								
施策の柱 6		新時代を創造する人材育成の推進								
40	地域と小・中学校を通じた「学校・地域連携カリキュラム」を1以上策定している中学校区数	校区	—	—	R3年度	139	139	100.0%	★★★★★	目標を達成した。
41	授業にICTを活用して指導する能力を有する教職員の割合(県立学校)	%	H30年度	71.1	R4年度	75.2	100%に近づける	14.2%	★★	教員のICTを活用した指導力は向上しているが、教育ICT化の急速な進展により、教員に求められる水準が高まったことから、結果として指導力を有していると判断した教員の割合が上昇しにくくなっていると推察される。
42	山口県立大学の新規卒業者の県内就職割合	%	H30年度	49.7	R3年度	42.7	50%超	—	★★	学生の都市部の企業志向等から、計画を下回る。(進捗状況は中期計画実績評価結果)
43	コミュニティ・スクールを導入し、地域や大学・企業等と連携して学校・地域の課題解決に取り組んだ県立高校等の割合	%	H30年度	62.3	R3年度	100	100	100.0%	★★★★★	R2年4月に全ての県立高校等にコミュニティ・スクールが導入されたことにより、目標を達成した。
44	近隣の小・中・高等学校等のコミュニティ・スクールと連携した取組を実施した総合支援学校数	校	H30年度	6	R3年度	10	12	66.7%	★★★★	コロナ禍において、新しい生活様式に沿った創意工夫のある連携した取組により、計画を上回る進捗となった。

No.	指標名		単位	基準値		実績値		目標値(R6)	目標進捗率	評価	評価理由
				a		b		c	(b-a)/(c-a)		
45	課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組む児童生徒の割合(公立小・中学校)	小	%	H30年度	78.8	R3年度	75.9	増加させる	—	★★★★	コロナ禍において、学校における様々な教育活動が制限されたことにより、学習意欲が低下していると推察される。
		中	%	H30年度	80.8	R3年度	84.4	増加させる	—		
46	勉強が「好き」「どちらかといえば好き」である児童生徒の割合(公立小・中学校)	小	%	H30年度	66.7	R3年度	62.6	増加させる	—	★★★	コロナ禍において、学校における様々な教育活動が制限されたことにより、「学校は楽しい」と感じる機会が減少していると推測される。
		中	%	H30年度	66.8	R3年度	62.5	増加させる	—		
47	総合支援学校高等部の就職希望生徒の就職決定率		%	H30年度	94.8	R3年度	94.6	100%に近づける	—	★	コロナ禍において、産業現場等での実習など、就職に向けた様々な活動が制限されたことが要因であるが、企業や関係機関と連携した取組を進め、高い水準を維持している。
48	いじめの解消率(公立小・中・高等学校、総合支援学校)		%	H30年度	98.3	R2年度	96.3	100%に近づける	—	★	いじめの認知件数には、児童生徒間トラブルが多く含まれており、学校は安易に「解消」とせず、継続して子どもたちを見守っているため、「取組中」にとどめているケースが多い。
49	1,000人当たりの不登校児童生徒数(公立小・中・高等学校)	小中	人	H30年度	14.6	R2年度	20.7	減少させる	—	★★★	不登校の要因としては、「本人に係る状況」や「家庭に係る状況」、「学校に係る状況」等があり、そういった様々な要因が重なった複合的な理由により、増加傾向にある。
		高	人	H30年度	6.1	R2年度	5.4	減少させる	—		
50	全国体力・運動能力、運動習慣等調査における体力合計点の県平均点(公立小・中学校)	小5男	点	H30年度	53.1	R3年度	51.3	増加させる	—	★★★	新型コロナウイルスの影響による運動時間の減少や、スクリーンタイムの増加等が運動習慣を喪失させ、体力低下を招いていると考えられる。
		小5女	点	H30年度	54.7	R3年度	53.5	増加させる	—		
		中2男	点	H30年度	41.3	R3年度	40.6	増加させる	—		
		中2女	点	H30年度	50.0	R3年度	48.2	増加させる	—		

No.	指標名	単位	基準値		実績値		目標値(R6)	目標進捗率	評価	評価理由
			a		b		c	(b-a)/(c-a)		
施策の柱 7		若者や女性のやまぐちへの定着促進								
51	県内大学等と高大連携教育を実施した学校の割合	%	R元年度	78	R3年度	71.3	100%に近づける	-30.5%	★	コロナの感染拡大により大学訪問や講師招聘を中止した学校があったため。
52	インターンシップ参加学生数(山口県インターンシップ推進協議会申込者)(年間)	人	H30年度	865	R3年度	497	1,500	-58.0%	★	コロナ禍に伴う移動制限等により、インターンシップへの参加が抑制され、進捗が伸び悩んだ。
53	高校生等の県内就職割合	%	H30年度	81.1	R2年度	82.2	85%以上	—	★★★★	県外の大手企業の求人数が一定数確保されていることや、国家公務員を希望する生徒が一定数いることから、県内就職比率が高止まりしている。
54	大学生等の県内就職割合(山口しごとセンター登録者)	%	H30年度	48.3	R3年度	55.8	57%超	86.2%	★★★★★	計画を上回る進捗となっている。
再	就職決定者数(山口しごとセンター登録者)(年間)	人	H30年度	4,257	R3年度	3,716	5,350	-49.5%	★ (再掲)	コロナ禍に伴う移動制限等により、若者等の就職活動が抑制され、進捗が伸び悩んだ。
再	山口県立大学の新規卒業者の県内就職割合	%	H30年度	49.7	R3年度	42.7	50%超	—	★★ (再掲)	学生の都市部の企業志向等から、計画を下回る。(進捗状況は中期計画実績評価結果)
55	女性・シニアの新規就業者数(山口しごとセンター経由)(年間)	人	—	—	R3年度	79	930	8.5%	★★	コロナ禍に伴う移動制限等により、女性・シニアの就職活動が抑制され、進捗が伸び悩んだ。
再	25歳から44歳までの働く女性の割合	%	H29年度	75.6	R2年度	77.4	80.0	40.9%	★★★★ (再掲)	ほぼ計画どおり進捗している。
再	やまぐち女性の活躍推進事業者数	事業者	H30年度	90	R3年度	213	220	94.6%	★★★★★ (再掲)	計画を上回る進捗となっている。
施策の柱 8		やまぐちへのひとの還流・移住の推進								
56	転入者アンケートによる「YY!ターン(UJIターン)」実績数(移住者数)(累計)	人	H30年度	2,097	R3年度	6,857	12,500	45.8%	★★★★	ほぼ計画どおり進捗している。
57	「YY!ターン(UJIターン)」相談件数(年間)	件	H30年度	8,772	R3年度	10,667	9,500	260.3%	★★★★★★	目標を達成した。

No.	指標名	単位	基準値		実績値		目標値(R6)	目標進捗率	評価	評価理由
			a		b		c	(b-a)/(c-a)		
58	地域おこし協力隊の定住率	%	H30年度	79.2	R3年度	77.4	85.0	-31.0%	★	コロナによって、定住のための十分な就職先が確保できず、計画を下回っている。
59	県外人材(大学生含む)の県内就職者数(山口しごとセンター登録者)(累計)	人	H30年度	210	R3年度	941	1,475	57.8%	★★★	大学生等の地元回帰傾向は高まっているが、それ以外の県内就職が伸び悩み、計画を下回っている。
60	移住支援事業による移住就業者数(累計)	人	—	—	R3年度	11	500	2.2%	★★★	コロナ禍により地元回帰志向が高まっているものの、不透明な社会情勢から移住就業の行動にまで結びついておらず、計画を下回っている。
61	県外からの移住創業件数(累計)	件	H30年度	2	R3年度	22	50	41.7%	★★★★	ほぼ計画どおり進捗している。
62	県内企業に対する首都圏等人材のマッチング件数(年間)	件	H30年度	13	R3年度	83	60	148.9%	★★★★★	計画を上回る進捗となっている。
63	県内企業の経営課題に関する相談を通じた人材ニーズに係る相談件数(年間)	件	H30年度	229	R3年度	679	400	263.2%	★★★★★	計画を上回る進捗となっている。
再	農林漁業新規就業者数(累計)	人	H30年度	—	R3年度	401	1,100	36.5%	★★★★ (再掲)	ほぼ計画どおり進捗している。
64	本社機能の移転・拡充件数(累計)	件	H30年度	1	R3年度	3	10	30.0%	★★★★	ほぼ計画どおり進捗している。
施策の柱 9		関係人口の創出・拡大								
65	関係案内所の登録者数(累計)	人	—	—	R3年度	475	800	59.4%	★★★★★	計画を上回る進捗となっている。
66	「関係人口」の取組を通じたマッチング人数(累計)	人	—	—	R3年度	155	425	36.5%	★★★★	ほぼ計画どおり進捗している。
再	農業における外部人材活用人数(累計)	人日	—	—	R3年度	7,652	8,800	87.0%	★★★★★ (再掲)	計画を上回る進捗となっている。

No.	指標名	単位	基準値		実績値		目標値(R6)	目標進捗率	評価	評価理由
			a		b		c	(b-a)/(c-a)		
政策の基本目標 III		結婚・出産・子育て環境の整備								
施策の柱 10		子育てしやすい環境づくり								
67	やまぐち結婚応援センターの 引き合わせ実施件数(累計)	件	H30 年度	5,139	R3年 度	7,961	14,000	31.8%	★★★	ほぼ計画どおり進捗している。
68	小児救急医療電話相談の 件数(年間)	件	H30 年度	10,781	R3年 度	8,103	12,000	—	★★★	引き続きインフルエンザ患者数の大幅な減少等を要因として相談件数は伸び悩んでいるが、回線数の確保や相談員への研修など相談対応体制の充実強化が進んでいる。
69	小児科医師数 (小児10万人当たり)	人	H30 年	112.4	R2年 度	119	全国平均 以上	—	—	R2年度時点では全国平均(119.7)に近づいている。
70	まちかどネウボラ認定数	箇所	H30 年度	51	R3年 度	82	100	63.3%	★★★★★	計画を上回る進捗となっている。
71	病児保育実施箇所数	箇所	H30 年度	32	R3年 度	36	38	66.7%	★★★★★	計画を上回る進捗となっている。
72	やまぐち子育て県民運動 サポート会員登録数	団体	H30 年度	435	R3年 度	497	500	95.4%	★★★★★	計画を上回る進捗となっている。
73	学校内子育てひろばの 設置校数	校	R元 年度	65	R3年 度	20	75	-450.0%	★★	コロナの影響で多くが延期となったが、関係団体や学校等と調整し、開催手法を工夫するなど取組を進めている。
74	保育所等利用待機児童数	人	H30 年度	36	R3年 度	15	0	58.3%	★★★★★	計画を上回る進捗となっている。
75	放課後児童クラブ待機児童数	人	H30 年度	430	R3年 度	378	0	12.1%	★★	核家族化や共働き家庭の増加等により各自治体の計画による定員の確保以上の申込者が増加していることにより、計画を下回っている。
76	延長保育実施箇所数	箇所	H30 年度	254	R3年 度	267	289	37.1%	★★★	ほぼ計画どおり進捗している。

No.	指標名	単位	基準値		実績値		目標値(R6)	目標進捗率	評価	評価理由
			a		b		c	(b-a)/(c-a)		
77	三世同居率	%	H28年度	12.4	R1年度	14.8	13.0	400.0%	★★★★	計画を上回る進捗となっている。
78	里親委託率	%	H30年度	20.4	R3年度	22.4	33.3	15.5%	★★	特別養子縁組及び子どもの家庭引取りの増加等を要因として、委託率が伸び悩んでいる。
79	子ども家庭総合支援拠点の設置市町数	市町	H30年度	4	R3年度	15	19	73.3%	★★★★	計画を上回る進捗となっている。
80	「子どもの居場所づくり」実施市町数	市町	R元年度	4	R3年度	13	増加させる	—	★★★★	市町の実情に応じて実施が進んでおり、計画を上回って進捗している。
81	「子ども食堂」箇所数	箇所	H30年度	27	R3年度	117	100か所以上	123.3%	★★★★	計画を上回る進捗となっている。
施策の柱 11		ワーク・ライフ・バランスを実現する働き方改革の推進								
82	「誰もが活躍できるやまぐちの企業」認定企業数	社	H30年度	30	R3年度	91	120	67.8%	★★★★	計画を上回る進捗となっている。
83	年間総実労働時間(5人以上事業所)	時間	H29年	1,765	R3年度	1,680	1,723	202.4%	★★★★	計画を上回る進捗となっている。
84	就職決定者数(山口しごとセンター登録者)(年間)	人	H30年度	4,257	R3年度	3,716	5,350	-49.5%	★	コロナ禍に伴う移動制限等により、若者等の就職活動が抑制され、進捗が伸び悩んだ。
再	インターンシップ参加学生数(山口県インターンシップ推進協議会申込者)(年間)	人	H30年度	865	R3年度	497	1,500	-58.0%	★(再掲)	コロナ禍に伴う移動制限等により、インターンシップへの参加が抑制され、進捗が伸び悩んだ。
85	「やまぐちイクメン応援企業」登録企業数	社	H30年度	305	R3年度	346	540	17.4%	★★	意識改善は進んでいるものの、男性が育児参加しやすい雇用環境の整備が進まないこと等から進捗が鈍化している。
86	男性の育児休業取得率	%	H30年度	4.86	R元年度	10.9	17.0	49.8%	—	次回の実績調査はR5の予定
87	25歳から44歳までの働く女性の割合	%	H29年度	75.6	R2年度	77.4	80.0	40.9%	★★★	ほぼ計画通り進捗している。
再	女性・シニアの新規就業者数(山口しごとセンター経由)(年間)	人	—	—	R3年度	79	930	8.5%	★★(再掲)	コロナ禍に伴う移動制限等により、女性・シニアの就職活動が抑制され、進捗が伸び悩んだ。

No.	指標名	単位	基準値		実績値		目標値(R6)	目標進捗率	評価	評価理由
			a		b		c	(b-a)/(c-a)		
政策の基本目標 IV		時代に対応した持続可能な地域社会の形成								
施策の柱 12		Society5.0の実現に向けた新たな社会システムづくりへの挑戦								
88	未来技術を活用した社会実装・自走件数(累計)	件	R元年度	2	R3年度	36	20	188.9%	★★★★★	目標を達成した。
施策の柱 13		にぎわいや交流を生み出す「まち」の活性化								
89	立地適正化計画を策定した市町の数	市町	H30年度	3	R3年度	9	10	85.7%	★★★★★	計画を上回る進捗となっている。
90	県立都市公園における民間活力の導入件数(活動企業・団体数)	件	H30年度	2	R3年度	6	9	57.1%	★★★★★	計画を上回る進捗となっている。
91	港のにぎわい拠点の整備完了箇所数	件	H30年度	0	R4年度	2	3	66.7%	★★★★★	計画を上回る進捗となっている。
再	緩和する主要渋滞箇所数(累計)	箇所	—	—	R3年度	3	5	60.0%	★★★★★(再掲)	計画を上回る進捗となっている。
92	山口宇部空港の年間利用者数	万人	H30年度	102.2	R3年度	36.0	108	-1141.4%	★	コロナ拡大に伴い減便や運休が相次いだ影響により、計画を大幅に下回っている。なお、国内線については前年と比較し利用者数は増加傾向にあり、コロナ禍からの回復基調がみられる。
93	山口宇部空港の国際便利用者数(年間)	万人	H30年度	2.1	R3年度	0	5	-72.4%	★	コロナ拡大に伴い国際的な人の往来が制限されたことから、運行実績なしとなった。
94	岩国錦帯橋空港の年間利用者数	万人	H30年度	52.3	R3年度	13.2	54	-2300.0%	★	コロナ拡大に伴い減便や運休が相次いだ影響により、計画を大幅に下回っている。なお、前年と比較し利用者数は増加傾向にあり、コロナ禍からの回復基調がみられる。
再	国道・県道の整備完了延長(累計)	km	—	—	R3年度	17.6	50	35.2%	★★★★(再掲)	ほぼ計画どおり進捗している。

No.	指標名	単位	基準値		実績値		目標値(R6)	目標進捗率	評価	評価理由
			a		b		c	(b-a)/(c-a)		
95	サイクルイベント参加者数 (年間)	人	H30 年度	23,860	R3年 度	8,890	30,000	-243.8%	★	コロナの影響により計画を大幅に下回っている。 なお、前年から約2倍の参加者となっており、コ ロナ禍からの回復基調がみられる。
96	県立美術館の入館者数(5年間の平均)	万人	H30 年度	15.8	R3年 度	9.6	25	15.3%	★★★	コロナの影響により計画を下回っているものの、 R3の入館者数は前年度から8万人近く増加して おり、コロナ禍からの回復基調がみられる。
97	県民のスポーツ実施率 (週1回以上)	%	H30 年度	40.5	R3年 度	38.4	65.0	-8.6%	★	コロナ禍においてスポーツをする機会の減少等 により、計画を下回っている。
施策の柱 14		活力ある中山間地域づくりの推進								
98	やまぐち元気生活圏づくりに 取り組む地域数	地域	H30 年度	48	R3年 度	70	70	100.0%	★★★★★	目標を達成した。
99	起業件数(地域経営会社 設立)(累計)	件	—	—	R3年 度	1	4	25.0%	★★★	コロナ禍により、地域での取組が計画どおり実施 できず、計画を下回っている。
100	農山漁村交流滞在人口 (年間)	万人	H29 年	18.3	R元 年	9.6	20.0	-511.8%	★	コロナ禍により、体験型教育旅行の受入が停滞 しており、計画を下回っている。
101	サテライトオフィス誘致件数 (累計)	件	H30 年	1	R3年	4	10	33.3%	★★★★★	計画を上回る進捗となっている。
施策の柱 15		安心して快適に暮らせる地域づくり								
102	県内の専門研修プログラム 登録者数(5年間の累計)	人	H26 ～30 年度	228	R2～ R3年 度	116	250人以上	46.4%	★★★★	ほぼ計画どおり進捗している。
103	健康サポート薬局に係る研修 修了薬剤師数(累計)	人	H30 年度	194	R3年 度	299	350	67.3%	★★★★★	計画を上回って進捗している。
104	訪問診療を行う診療所・ 病院数	箇所	H30 年度	300	R3年 度	300	354	0.0%	★	新たに訪問診療に参入する医療機関は着実に 増加しているが、高齢化に伴う診療所の廃止等 の要因もあり伸び悩んでいる。

No.	指標名		単位	基準値		実績値		目標値(R6)	目標進捗率	評価	評価理由	
				a		b		c	(b-a)/(c-a)			
105	住民が主体的に介護予防に資する活動を行う「通いの場」の数		箇所	H30年度	1,563	R2年度	2142	1,990	135.6%	★★★★★	目標を達成した。	
106	県福祉人材センターの有効求職登録者数(年間の月平均)		人	H30年度	350	R3年度	320	418	-44.1%	★	コロナの感染拡大に伴い、介護施設職員と求職者の面談機会の減少等による。	
再	県民のスポーツ実施率(週1回以上)		%	H30年度	40.5	R3年度	38.4	65.0	-8.6%	★ (再掲)	コロナ禍においてスポーツをする機会の減少等により、計画を下回っている。	
107	健康寿命	日常生活に制限のない期間の平均	男性	年	H28年	72.18	R元年	73.31	延伸させる	—	★★★★	ほぼ計画通り進捗している。
			女性	年	H28年	75.18	R元年	75.33	延伸させる	—		
		日常生活動作が自立している期間の平均	男性	年	H28年度	79.38	R元年度	79.94	延伸させる	—		
			女性	年	H28年度	83.89	R元年度	84.27	延伸させる	—		
108	交通系ICカードを導入した路線バス事業者数		事業者	H30年度	1	R3年度	4	7	50.0%	★★★★★	計画どおり順調に進捗している。	
109	一般廃棄物のリサイクル率		%	H29年度	30.8	R2年度	33.0	35.0	52.4%	★★★★★	計画を上回る進捗となっている。	
110	消費者安全確保地域協議会の設置市数		市	H30年度	4	R3年度	11	全13市	77.8%	★★★★★	計画を上回る進捗となっている。	
111	うそ電話詐欺の被害件数(年間)		件	H30年	104	R3年	108	減少させる	—	★	還付金詐欺、架空料金請求詐欺が多発したため、計画を下回った。	
112	サイバーセキュリティ対策に関する講習を行った回数(年間)		回	H30年	451	R3年	413	550	-38.4%	★	コロナの影響により対面式の講習回数が減少したため、計画を下回った。	

No.	指標名	単位	基準値		実績値		目標値(R6)	目標進捗率	評価	評価理由
			a		b		c	(b-a)/(c-a)		
113	110 番通報受理から現場到着までの所要時間	時間	H30年	8分25秒	R3年	8分20秒	短縮させる	—	★★★	R元年からR3年までの平均所要時間は8分22秒であり、基準値を上回っている。
114	人身事故発生件数(10万人当たり)(年間)	件	H30年	290.0	R3年	183	減少させる	—	★★★★★	計画を上回る進捗となっている。
115	指定避難所における「避難所運営の手引き」作成数	箇所	H30年度	11	R3年度	131	300箇所以上	41.5%	★★	市町で取組を進めており、毎年作成数は増加しているが、コロナの影響により住民との協議が進まなかったため計画を下回っている。
116	危険ため池の整備箇所数	箇所	H30年度	1,606	R3年度	1,693	1,723	74.4%	★★★★★	計画を上回る進捗となっている。
117	洪水浸水想定区域の指定河川数	河川	H30年度	27	R3年度	67	58	129.0%	★★★★★★	目標を達成した。
再	国道・県道の整備完了延長(累計)	km	—	—	R3年度	17.6	50	35.2%	★★★ (再掲)	ほぼ計画どおり進捗している。
118	高潮浸水想定区域に指定された市町数	市町	H30年度	0	R4年度	15	15	100.0%	★★★★★★	目標を達成した。
119	橋梁の長寿命化計画に基づく修繕実施数(累計)	橋	H30年度	312	R3年度	482	550	71.4%	★★★★★	計画を上回る進捗となっている。
120	橋梁の耐震補強実施数(累計)	橋	H30年度	110	R3年度	127	150	42.5%	★★★	ほぼ計画どおり進捗している。
121	下水道ストックマネジメント計画策定市町数	市町	H30年度	2	R3年度	15	15	100.0%	★★★★★★	目標を達成した。

No.	指標名	単位	基準値		実績値		目標値(R6)	目標進捗率	評価	評価理由
			a		b		c	(b-a)/(c-a)		
施策の柱 16		誰もが活躍できる地域社会の実現								
122	「あいかさねっと」等を通じたボランティア活動マッチング数(累計)	人	H30年度	281	H30～R3年度	1292	2,100	55.6%	★★★★★	計画を上回る進捗となっている。
再	25歳から44歳までの働く女性の割合	%	H29年度	75.6	R2年度	77.4	80.0	40.9%	★★★(再掲)	ほぼ計画どおり進捗している。
123	やまぐち女性の活躍推進事業者数	事業者	H30年度	90	R3年度	213	220	94.6%	★★★★★	計画を上回る進捗となっている。
124	日常生活支援の担い手となる「活動推進リーダー」養成数	人	H30年度	137	R3年度	251	300	69.9%	★★★★★	計画を上回る進捗となっている。
125	65歳から69歳までの働く男女の割合	%	H29年度	45.4	R2年度	48.6	55.0	33.3%	★★★	ほぼ計画どおり進捗している。
126	障害者スポーツ競技団体登録選手数	人	H30年度	807	R3年度	838	973	18.7%	★★★	ほぼ計画どおり進捗している。
127	あいサポート企業・団体数	団体	H30年度	172	R3年度	245	331	45.9%	★★★	計画を上回る進捗となっている。
128	地域生活支援拠点等を整備した市町数	市町	H30年度	1	R3年度	15	19	77.8%	★★★	ほぼ計画どおり進捗している。
129	民間企業における障害者実雇用率	%	H30年度	2.58	R3年度	2.6	3.0	4.8%	★★	新型コロナウイルス感染症の影響により、事業所見学や職場実習、面接会の中止や延期など、事業所との対面機会の減少による就職件数の減少等により、計画を下回る進捗となっている。
再	外国人材雇用アドバイザー相談件数(年間)	件	—	—	R3年度	27	85	31.8%	★★★(再掲)	ほぼ計画通り進捗している。
130	日本語教育実施市町数	市町	H30年度	9	R3年度	11	13	50.0%	★★★★★	計画どおり順調に進捗している。
施策の柱 17		地域連携による経済・生活圏の形成								
131	地方創生推進交付金を活用した新規広域連携事業数(累計)	事業	R元年度	7	R2年度	11	12	80.0%	★★★★★	計画を上回る進捗となっている。